



5月・6月行事日程一覧

5月5日（水・祝）【子どもの日恒例】（要申込）
「第33回親と子の歴史ウォーク」

5月23日（土）【ぶら探訪30】（要申込）
「正保城絵図に描かれた城下町南を歩く」

6月6日（土）【ぶら探訪31】（要申込）
「尾道歩き Part 4」

6月14日（日）【バス例会】（要申込）
「備中路に近世陣屋遺構と山田方谷の治績を辿る」

5月9日（土）【近世・近代史部会】「近世福山を読む」
5月16日（土）【中世史部会】「中世を読む」
5月22日（金）【古文書講座】「古文書入門」
5月23日（土）【古代史部会】「古墳講座」
6月13日（土）【近世・近代史部会】「近世福山を読む」
6月20日（土）【中世史部会】「中世を読む」
6月26日（金）【古文書講座】「古文書入門」
6月27日（土）【古代史部会】「古墳講座」

◎6月から「近世福山を読む」は午前10時～に変更になります。場所は従来通りです。お間違えなきようお願いいたします。なお、5月はこれまで通り午後2時～です。

アーカイブ紹介（過去の会報よりおすすめ記事をピックアップ）

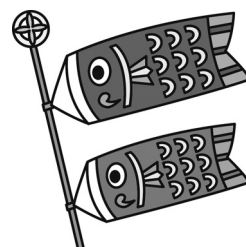
- ◇「中津藩の代官支配について～神石郡小島代官所の場合～」出内博都（54号・平4.7.18）
水野福山藩でありながら水野家断絶後は、中津藩となり、福山の近世史料からはずれてしまった神石の小島代官所時代を精査。
- ◇「芋原「大すき」探索」小島袈裟春（60号・平6.5.21）
42号の寄稿を受けて、「大すき」を訪れて考察。「大すき」とは茨城か山城跡か…。
- ◇「新市町相方城跡に就いて」田口義之（72号・平8.8.24）
有地築城説を文献資料から解説。

事務局便り

- ◇上記の通り、「近世福山を読む」は6月から午前中になります。気をつけてください。
- ◇今号から、NEWコーナー「備後歴史研究会新聞」が不定期で始まります。備後の歴史に関する情報や、会員さんの活動など、ちょっと「ぬる～い」表現で、「やわ～い」話題をお伝えしていく予定です。お遊び感覚でおつきあいください。

2015（平成27）
行事案内
5月号

備陽史探訪の会の目的
備後を中心とした地域の歴史を研究し、愛郷の精神を涵養する。
（会則第1章第2条より）



行事参加のお申込は

「要申込」のある各行事参加の申込は以下のいずれかよりお申込ください。

- ◎公式サイトに参加申込フォーム
「<http://bingo-history.net>」
- ◎事務局へメール
「info@bingo-history.net」
- ◎田口会長宅へ電話
「084-953-6157」

〔備陽史探訪の会事務局〕

〒720-0824
広島県福山市多治米町5-19-8
TEL&FAX 084-953-6157
E-mail info@bingo-history.net

公式サイト
<http://bingo-history.net>

5月5日(火・祝) 子どもの日恒例

第33回 親と子の歴史ウォーク

要
申込

◇5月5日(火・子どもの日) ※少雨決行

◇主な見学場所

亀山遺跡→カンカン石古墳→中谷廃寺跡

「勾玉作り体験」と「歴史クイズラリー」
もあるよ

◇集合 JR福塩線 道上駅前 午前9:40

(解散は道上駅前に午後3:10 予定)

◇参加費 大人300円 子ども(高校生以下)100円

※小学生以下のお子様は、必ず保護者の付き添いをお願いします。

◇その他

○弁当・飲み物は各自ご持参ください。

○途中に山道がありますので、歩きやすい服装・靴で
ご参加ください。



行事運動企画

びんご歴史クイズ11

- ① 5月のぶら探訪は城下町南♪次のうち正保城絵図に描かれてないのは？
イ) 堀の幅 ロ) 方位 ハ) 城主名 ニ) 石垣の段数
- ② 6月のぶら探訪は尾道♪次の中で林芙美子の作品でないのは？
イ) 放浪記 ロ) 巴里の日記 ハ) 夢十夜 ニ) 彼女の履歴
- ③ 今年の親と子の歴史ウォークは「勾玉作り体験」☆
勾玉は様々な材料で作られていますが、これまで見つかってない材質は？
イ) メノウ ロ) アルミ ハ) ヒスイ ニ) 鼈甲
- ④ 破綻寸前の備中松山藩の財政を改革し、借金10万両を返済し、余財10万両を蓄財した幕末の天才・山田方谷。出身は？
イ) 豪商 ロ) 医者 ハ) 農家 ニ) 鍛冶職人
- ⑤ マスコットキャラクター募集中ですが、当会のゆるキャラ1号は？
イ) 古墳くん ロ) 備探くん ハ) ぶら探ねこ ニ) 中世コン助

5 月 23 日(土) ぶら探訪 30

正保城絵図に描かれた 城下町南を歩く

要
申込

【集 合】 午前 9 時 ※少雨決行
地吹荒神社境内 (地吹町 9-6)
(駅前 9 番のりば (鞆鉄バス) から市内循環線 8:40
発 地吹町 8:52 着 ￥170)

【参加費】 100 円 (会員)
300 円 (一般)

【募集数】 50 名

【講 師】 瀬良 泰三

【その他】

※飲み物持参、歩きやすい服装・靴で参加。
※解散は 11 時半頃、工業高校西 シンボル
ロード。(中国バス 駅前通り 野上町バス
停、または鞆鉄バス 鞆線 工業高校バス
停 福山駅行きが 10 ~ 20 分間隔であり
ます。)

福山を描いたもっとも古い絵図である正保城絵図。それには描かれているものの、今までよくわかっていないところも多い「福山沖新開」(福山の南に最初に作られた干拓地)

今回はその外縁に沿ってぐるっと周りを、当時の堤、海岸線をたどって歩きます。

今は市街地となってしまった場所ですが当時との位置関係を照らし合わせながら、痕跡を探しながらの街中散策です。

アップダウンもありませんので、お気軽にご参加ください。



備後国正保城絵図

ぶ〜ら、ぶ〜ら
歩きましょう♪



今回の注目するのは
このあたりだよ！
実際歩くと
どんな発見があるかな！

情報BOX

平成 27 年度 春の展示会「中国やまなみ街道」全線開通記念
「尾道松江線発掘物語〜中国横断自動車道尾道松江線発掘調査の成果〜」

期間：平成 27 年 4 月 17 日 (金) ~ 6 月 14 日 (日)

場所：みよし風土記の丘ミュージアム (広島県立歴史民俗資料館)

入館料：大人 200 円、大 150 円、高校生以下 無料

【記念講演会】5 月 30 日 (土) 14:00 ~ 16:00 「卑弥呼の時代の山陽・山陰」(渡辺貞幸幸・出雲弥生の森博物館)

6 月 6 日(土)

ぶら探訪 31

要
申込

尾道歩き Part 4 (駅～渡し場～小路歩き～駅)



【集 合】 午前 9 時 30 分 ※雨天決行
JR 尾道駅西側 しまなみ交流館前

【参加費】 100 円 (会員)
300 円 (一般)

【募集数】 30 名程度

【講 師】 岡田 宏一郎 (近世・近代史部会幹事)

【見学地】

尾道駅前～海岸通り (うずしお小路・がんぎなど)～渡し場～小路歩きと稲荷社～尾道商業会議所記念館～林芙美子記念館、他)

【その他】

※飲み物持参、歩きやすい服装・靴で。
(6 月ですので、帽子、タオル、ハンカチなども必要だと思います)

※解散は正午頃、尾道駅の予定。

今回は尾道駅から海岸通りを歩き、尾道の文化的景観を見ながら、前回終わった場所「渡し場通り」で U ターンします。

小路を通り、生活的警官を感じながら、稲荷社や大正時代の建築物「尾道商業会議所記念館」や「林芙美子記念館」を訪れます。

初夏の潮風に身をかませながら、ゆったり、ぶらぶら尾道歩きを楽しみます。



大正 12 年 10 月に尾道商業会議所創設 30 周年の記念事業として建設された建物を、当時のように復元改修した「尾道商業会議所記念館」。右の写真は 2 F の議場。

情報BOX

平成 27 年度企画巡回展「平成の大修理」完成記念「尾道・浄土寺の寺寶展—瀬戸内の精華—」

期間：平成 27 年 4 月 24 日 (金)～6 月 7 日 (日)

場所：ふくやま草戸千軒ミュージアム (広島県立歴史博物館・福山市西町)

入館料：大人 800 円、大・高 600 円、小・中 400 円

【開催記念講演会】

(2) 5 月 9 日 (土) 14:00～15:30 「浄土寺の仏教美術」(濱田宣・徳島文理大学教授)

(3) 5 月 23 日 (土) 14:00～15:30 「尾道の浄土寺」(森重彰文・尾道市立因島図書館館長)

6 月 14 日(日)

バス例会

備中路 (西江原～新見) に 近世陣屋遺構と山田方谷の治績を辿る

要
申込

今回のバス例会のコンセプトは、備中の「陣屋巡り」と幕末の理財家・教育者「山田方谷」の足跡を辿ろうというものです。

まずは山陽道から、足守を経て、松山往来・新見往来を北上、帰路は吹屋・成羽宿から笠岡往来で近世の陣屋を訪ねます。その道程はまさに「方谷」の軌跡にも連なり、新緑に包まれた備中路の探訪に趣きを添え、城郭とは異なる礎・遺構にわずか一世紀前の近世を五感で感じとる初夏の一日となるよう企画いたしました。

【集 合】 午前 8 時
福山駅北口観光バス乗り場※雨天決行

【参加費】 4,000 円 (会員) 4,500 円 (一般)
(見学科、昼食代 (足守ランチ) 含む)

【募集数】 43 名

【講 師】 原田 寛雄 (当会副会長)

【その他】

※昼食 (足守) 付きです。飲み物は持参してください。歩きやすい服装で。

※午後 5 時半、福山駅北口帰着・解散予定です。

山田方谷は、幕末期に財政破綻寸前の備中松山藩を再建した『再建の神様』だよ！どんな足跡を目の当たりにすることができるかな！

山陽道～松山往来・新見往来～
笠岡往来と陣屋めぐり！
備中再発見の旅！

バス例会のキャンセルについて

3 日前のキャンセルはキャンセル料は不要ですが、3 日から 2 日前のキャンセルは参加費の半額、当日のキャンセルは参加費の全額を申し受けます。

【主な見学地】

一橋陣屋 (井原)

森藩西江原陣屋 (井原)

伊東家・岡田藩陣屋 (井原)

蒔田家・浅尾藩陣屋 (井原)

木下家・足守藩陣屋 (井原)

足守ランチ

関家・新見藩御殿町 (新見)

山田方谷記念館 (新見)

山崎家・成羽陣屋 (高梁)

マスコットキャラクター募集!!

当会では35周年を記念してマスコットキャラクターを作りたいと思っております。そこで皆様からのアイデアを募集します。

募集要項

- キャラクターの全身像(カラーで描いて下さい)
- キャラクターの名前
- 性格や特徴などアピールポイント

以上を12.8cm×18cmの紙(この告知と同じ大きさです)に書いて事務局まで送って下さい。

締切日は2015年7月15日です。

↑こんな感じに書いて下さい

ふるって応募ください!お待ちしております!



なまえ **いちまんがん**
いちまんがん

- 草戸千軒から出土
- ドレッドヘアが宋銭のおしゃれさん
- 三人兄弟で次兄が悪銭

↑ 創立 35 周年記念事業 企画

引き続き募集中～!!

スミエ色の応募や、キャラクターの名前なくても、とりあえずOKです!

アイデアだけでも歓迎します!

もちろん募集要項にそった作品も大募集です!

優秀作品には賞品あり!の予定

※但し、著作権は備陽史探訪の会に帰属しますので、ご了承くださいませ。

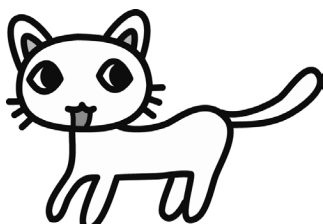
※キャラクターは会報や行事案内、公式サイトで使うほど、グッズ展開できたらいいなあと考えています。



ゆるキャラ1号 古墳くん!
古墳ロード整備事業の時にパンフレット作成と共に誕生!



ぶらさがり



ぶら探ねこ
会報、行事案内用のぶら探訪専用の仮キャラ。



備探くん
会報、行事案内用の仮キャラです。

第32回親と子の歴史ウォークの資料作成時に誕生!

名前はないけど仮称中世コン助?

名前つけて~~~~

備後歴史研究会新聞

第 1 号

バス例会にてスクープ発覚！

お手柄のMさん

去る4月19日、備陽史探訪の会のバス例会「奥出雲の歴史ロマンを訪ねて」がありました。祝・尾道松江線全線開通企画第1弾として、参加者53名の大盛況！好調な滑り出しとなりました。

見学先のひとつに、田部（たな

べ）家土蔵群があり、その筋向かいにあったのが、「鉄山師の町歴史館」。スクープの発端はそこ！

前回の行事事案内3月号の「びんご



歴史クイズ10」にて、福山の港町は

どこになっているでしょうか？というのがあり、記憶にある読者の方もいるでしょうが、まさにそれ！です。

答えは「松浜」なのですが、これに帰りのバスの中で、異を唱えたのが、会員のMさん。

実はこの地図、北前船の寄港地を記した地図だったわけですが、北前船の研究をしている知人がいらして、それは「糸崎港のことではないか」とのこと。かつては松浜港と呼ばれており、北前船の寄港地であったとのこと。

パネル地図にはしっかりと、「松浜（福山）」と記されており、場所も確かに松浜あたりなのですが…。さすがに、そんな噂は聞いたことがない。これはやっぱりパネル展示のまちがい！

こっそり、お知らせ申し上げたほうがよいものか？

それはさておき、会員のMさん、お手柄でした！ここに、勝手に！備後歴史研究会新聞より、表彰申し上げます。（賞品・賞状一切ありませんが…）今後の活動におおいに期待しております！

今度は中国新聞にて掲載！銀山城調査、期待集まる

去年の暮から継続して毎月一度実施してきた山手銀山城調査ですが、会報183号掲載の毎日新聞の取材に続き、今度は中国新聞の取材を受けました。

特に中国新聞の記者さんは何度も現地まで足を運び、綿密な取材をされておりました。スペース的には毎日新聞より若干小さめですが、内容の濃い記事だと思われまます。

すでに新聞記事をご覧の皆様も多いでしょうが、次回184号の会報にて記事全文掲載をしますので、お楽しみに！

ちなみに今期最終回の4月12日は

急遽決まったもので、参加者も少なめでした。なので、記事写真に写っているのは、いつもの若手メンバー

杉本隊長他、Oさん、Nさん、Yさんと、なぜか初めての参加でちゃっかり顔出ししているOさんでした！

とはいえ、このOさんは、そもそも備陽史探訪の会創立メンバーであり、初めて銀山城に調査に入った、伝説の勇者なのであります！これからも、どんな会の行事に参加して、後進の指導にあたってほしいものですね。

それはさておき、銀山城の測量調査、来シーズンは11月29日に再開予定！ひたすら測量する地味な作業ですが、注目度は大きいヨ！

福山随一の山城 愛好家ら測量調査



山手銀山城跡を測量する杉本さん（右端）たち
備陽史探訪の会のメンバー

古代史部会	中世史部会	近世・近代史部会
「古墳講座」(第360回) ◆5月23日(第4土) 午後7時～ ◆福山市民参画センター ◆講師 湯川勝彦(当部会幹事) 【内容】「吉備の古墳について」 ◆6月27日(第4土) 午後7時～ ◆福山市民参画センター ◆講師 網本善光(部会長) 【内容】「群集墳を考える」 ※資料代 100 円が必要です。 	「中世を読む」(第303回) ◆5月16日(第3土) 午後2時～ ◆福山市民参画センター ◆講師 原田寛雄(副会長) 【内容】 「笠岡・大島の歴史散策について」 ◆6月20日(第3土) 午後2時～ ◆福山市民参画センター ◆講師 木下和司(当部会幹事) 【内容】 「山手杉原氏と銀山城～杉原信平嫡流と山手村の関係を中心として～」 ※本内容は4月18日開催の予定でしたが、講師の都合で中止となりましたので、日延べで開催します。4月は、矢田部会長が「新庄本郷城主一特に大庭・古新の両氏について」のテーマで代理されました。 ※各回資料代 100 円程度必要。	「近世福山を読む」(第27回) ◆5月9日(第2土) 午後2時～ ◆講師 高木康彦(部会長) ◆福山市民参画センター 【内容】福山城下町 ―その三― 上魚屋町・本町・胡町・古吉津町・吉津町<城下草創期の表玄関「惣門」が本町―(旧)本橋筋から吉津橋―新橋筋に替わります。その過程における城下北側の変遷をみていきます。> 6月から時間変更します! ◆6月13日(第2土) 午前10時～ ◆講師 高木康彦(部会長) ◆福山市民参画センター 【内容】 (予定) 福山城下町 ―その四― 桶屋町・深津町・下魚屋町 ※参加費無料。但し一般の方は100 円が必要です。

古文書講座 「古文書入門」

初回のみ

**要
申込**

- ◆5月22日(金)(第4金) 午後7時～
◆場所 福山市民参画センター
【内容】「相方村城主有地殿先祖覚」
- ◆6月26日(金)(第4金) 午後7時～
◆場所 福山市民参画センター
【内容】「相方村城主有地殿先祖覚」

※参加費無料。
但し新しいテキスト(古文書)に入る時、
テキスト代が必要となります。
(300円～500円程度)



6月から新しい
テキストに
入るよ!
今度は変体仮
名だよ。

会報 184 号原稿募集!

6月発行の会報 184 号の原稿を募集しています。備後郷土史に関するものは何でも差支えなし。論文・論考・資料提供・絵・写真・俳句・随筆・昔語り・質問、他、例会報告など会員の皆様の投稿をお待ちしております。5月16日(月)までに事務局編集部まで。規定は16文字×120行。(論文・論考は16文字×244行程度)



備陽史探訪の会

【事務局】

〒720-0824 広島県福山市多治米町5-19-8

TEL&FAX 084-953-6157

E-mail info@bingo-history.net

公式サイト

<http://bingo-history.net>